

※ 恐れ入りますが、部署内での回覧をお願い致します。

平成26年7月10日

各 位

公益財団法人食の安全・安心財団
理事長 唐木 英明

第15回食の安全・安心財団意見交換会開催のご案内
食品への意図的な毒物等の混入防止について
～農薬混入事件の教訓と課題～

昨年末に発覚した冷凍食品への農薬混入による回収問題は、製造会社の従業員が工場内で意図的に混入した事件であることが明らかとなりました。

この事件は、食に対する消費者の信頼を揺るがすとともに、事業者にとっても従来の品質管理対策だけでは防げない新たなリスクとして、食品防御の観点からの対策と危機管理が求められることとなりました。

本件については、当該企業に第三者検証委員会が設置されたほか、農林水産省においても「食品への意図的な毒物等の混入の未然防止等に関する検討会」が設置され、それぞれ検討の結果が公表されています。

本意見交換会は、今般の事案から得られる教訓と食品事業者による食品防御等の取組の促進について幅広い関係者と情報を共有するとともに、食品への意図的な毒物等の混入防止に向けた対策のあり方について意見を交換するものです。

記

1. 日時 平成26年8月7日（木）14:00～16:30
2. 会場 ベルサール半蔵門 イベントホールA
〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-6-4 住友不動産半蔵門駅前ビル2F
3. 内容

【I】講演

「農薬混入事件と食品防御の考え方」

神奈川 芳行 氏

（東日本旅客鉄道株式会社 JR 東日本健康推進センター労働衛生科医長、農林水産省「食品への意図的な毒物等の混入の未然防止等に関する検討会」委員）

「食品への意図的な毒物等の混入の未然防止等に関する検討会報告について」

鋤柄 卓夫 氏（農林水産省消費・安全局消費・安全政策課食品安全危機管理官）

【Ⅱ】会場参加者との意見交換

- 〔出席者〕 石原 好博 氏（マルハニチロ株式会社環境・品質保証部部长）
河野 康子 氏（全国消費者団体連絡会事務局長）
神奈川 芳行 氏（講演者）
鋤柄 卓夫 氏（講演者）
松永 和紀 氏（一般社団法人「Food Communication Compass」代表、科学ライター、アクリフーズ「農薬混入事件に関する第三者検証委員会」委員、農林水産省「食品への意図的な毒物等の混入の未然防止等に関する検討会」委員）

（五十音順）

〔コーディネーター〕

野村 一正（公益財団法人食の安全・安心財団副理事長、千葉科学大学教授）

【Ⅲ】講評 唐木 英明（公益財団法人食の安全・安心財団理事長）

4. 申込方法：別紙申込用紙をFAX又はメールにて8月1日（金）までにお申し込み下さい。

FAX：03（5403）1280 メール：info-anan2010@anan-zaidan.or.jp

- ・参加受付は先着順となります。
- ・参加者多数により参加いただけない場合は、8月4日(月)までに、ご登録いただきましたメールアドレスまたはFAX番号にご連絡いたします。
- ・ご参加いただける方には特段連絡等はいたしません。当日会場へお越しください。

5. 参加費用 資料費1000円（当財団賛助会員、取材は除きます）

お問い合わせは、公益財団法人食の安全・安心財団（Tel. 03-5403-1064）までお願いいたします。

事務局長 中村啓一 担当 松崎、森川、亀島

【会場へのアクセス】

ベルサール半蔵門（住友不動産半蔵門駅前ビル 2F イベントホールA）

最寄り駅

—半蔵門駅（地下鉄半蔵門線）
3番出口から直結）

—麴町駅（地下鉄有楽町線）
3番出口より徒歩6分

—四ツ谷駅（JR中央線・総武線/地下鉄丸の内線・南北線）
麴町口より徒歩12分



第15回食の安全・安心財団意見交換会開催のご案内

食品への意図的な毒物等の混入防止について

～農薬混入事件の教訓と課題～

参加申込書

参加者のお名前	社名または所属団体名・役職名

(消費者の方は、ご所属の団体名があれば、その団体名をご記入ください)

☆ご連絡先

恐れ入りますが、こちらから連絡する場合がございますので、下記にご連絡先をご記入ください。

個人でお申込みの場合は、TEL・FAX・メールアドレスのいずれかをお願いいたします。

ご担当者 _____

所属・役職名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____

☆該当する場合に○印をお願いします。

1、法人賛助会員

2、個人賛助会員

3、取材